

1. 授業の概要(ねらい)

現代社会論Iを踏まえて、現代日本社会のさまざまなありかたへアプローチする。
特に家族、政治、労働および教育という観点から解説する。

2. 授業の到達目標

- ①現代の社会問題に関心を持ち、自分の意見を表明できる
- ②現代社会の諸問題について他者と意見を交換し、自他の意見を深めて結論を導くことができる
- ③グローバルな社会状況に関心を持ち、自分と異なる背景をもつ人々と価値観・文化・歴史を尊重しながら積極的に交流できる

3. 成績評価の方法および基準

毎回のリアクションペーパーの提出(70%)、授業内試験(30%)

4. 教科書・参考文献

教科書

田所承己・菅野博史編 『社会学テキストブック』 弘文堂

参考文献

参考文献は使用しない。

5. 準備学修の内容

授業内容に関連する文献等を自主学習すること。
MELICで図書を検索し借りること。

6. その他履修上の注意事項

教科書は一般販売していないため、購入方法については授業内で指示する。
現代社会論 I と併せて履修すること。
自分なりの現代社会論を見出してほしい。

7. 授業内容

- 【第1回】 イントロダクション
- 【第2回】 多様化する家族(1)家族社会学について学ぶ
- 【第3回】 多様化する家族(2)家族構成の類型について学ぶ
- 【第4回】 多様化する家族(3)国際比較から見る日本の家族について学ぶ
- 【第5回】 政治参加と若者(1)政治社会学について学ぶ
- 【第6回】 政治参加と若者(2)政治と民主主義について学ぶ
- 【第7回】 政治参加と若者(3)政治参加の仕方について学ぶ
- 【第8回】 労働から見る現代日本社会(1)正規雇用と非正規雇用について学ぶ
- 【第9回】 労働から見る現代日本社会(2)性別役割分業について学ぶ
- 【第10回】 労働から見る現代日本社会(3)若者の労働について学ぶ(オンライン授業)
- 【第11回】 教育から見る現代日本社会(1)学歴社会について学ぶ
- 【第12回】 教育から見る現代日本社会(2)受験競争について学ぶ
- 【第13回】 教育から見る現代日本社会(3)学校から仕事への移行について学ぶ
- 【第14回】 教育から見る現代日本社会(4)国際比較から見る日本の教育について学ぶ
- 【第15回】 まとめと試験